



佐野中通信

ひたちなか市立佐野中学校
令和8年度学校だより
No.7 9月号
令和8年9月1日(火)



々照今よりよき今をともに創らん

この夏の ほんのひととき を振り返って

保護者の皆様におかれましては、夏季休暇中の三者面談での来校や職場体験等への御協力に感謝申し上げます。生徒のみなさんが、夏休みを終えて元気に登校したことを嬉しく思います。

八月が終わり九月を迎えます。今年の夏は蒸し暑い日もありましたが、最高気温も30度を超える日は限られていて、例年に比べれば過ごしやすく感じた日もそれなりにあったのではないかと思います。8月31日の午後は心地よげに風も吹き、ミンミンゼミやヒグラシなどの蟬の声が四方八方から鳴り響き、夏の名残りや秋の訪れの重なりが感じられました。一方で、あまりに早い秋の気配に、「夏よ、行き過ぎてしまうのはいささか早くないか」と、天に向かって語り掛けたくなるような、そんな気持ちになる今日この頃です。うだるような暑さは勘弁してほしいところですが、ここ数年の夏に慣れてしまった自分がいるのだなと思い返しています。

学校周辺の話を少々します。知り合いの方から次のような便りがありました。

「学校のグラウンドのフェンスに小さい鳥居をよく見かけます。何か意味があるのでしょうか？」(※ 原文のまま引用)

この文に触れて驚きました。いかに観察眼が足りていないのだろうかと思い、早速、敷地の外をぐるりと歩いて回りました。しかしながら、フェンスを端から端まで歩いてみても、この日は



鳥居を見つけることはできませんでした。

その一方で次のような出会いがありました。学校周辺の写真を撮りながら歩いていると、こちらの存在に驚いて、一目散に繁みの中へと飛び込んで消えていくものがありました。タヌキです。昔ばなしに出てくるようなポンポコだぬきとはイメージが異なり、どちらかというと颯爽としていました。ただ、明らかにハクビシンでもなく、キツネでもありません。調べると、タヌキはクマのように、秋から冬にかけて脂肪を蓄えて肥えるようです。今回は、まだ、それに至る前の機会に出くわしたということです。

一つ心に残したことは、シャッターチャンス逃したことです。できることならばその姿をこの紙面で紹介したいと思える中々見かけない風貌でした。もしかしたら佐野中生は登下校時に見かけたことがあるかもしれません。その経験があるときは話を聞かせてください。本校を取り巻く環境は豊かな自然に恵まれています。

さて、いよいよ本題です。夏休み中の8月18日に行われた食育推進事業「つくろう料理コンテスト」の2次審査において本校2年生の仲居さんが、「優秀賞と特別賞」の荣誉に輝きました。このことは市報にも掲載予定となっています。それから、今後のお知らせになりますが、水戸のホテルで一定期間食べられるとのことです。追って周知します。本当におめでとうございます。